【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】令和2年7月30日(2020.7.30)

【公開番号】特開2019-12483(P2019-12483A)
【公開日】平成31年1月24日(2019.1.24)
【年通号数】公開・登録公報2019-003
【出願番号】特願2017-129899(P2017-129899)
【国際特許分類】
Ｇ０８Ｇ　　1/16　　(2006.01)
Ｇ０２Ｂ　27/01　　(2006.01)
Ｂ６０Ｋ　35/00　　(2006.01)
Ｇ０１Ｃ　21/36　　(2006.01)
Ｇ０２Ｂ　26/10　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０８Ｇ　　1/16　　　　Ｃ
Ｇ０２Ｂ　27/01
Ｂ６０Ｋ　35/00　　　　Ａ
Ｇ０１Ｃ　21/36
Ｇ０２Ｂ　26/10　　　　Ｃ

【手続補正書】
【提出日】令和2年6月8日(2020.6.8)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
虚像をユーザに視認させるように、対象空間に投影される前記虚像の表示を制御する制御部を備え、
前記制御部は、移動体が測定したデータから得られた前記移動体の傾きに応じて、前記移動体が移動している路面の勾配を表す第１属性情報を含む前記虚像を表示するように制御する
表示システム。
【請求項２】
前記虚像は、前記移動体の進行方向を表す第２属性情報を更に含む
請求項１記載の表示システム。
【請求項３】
前記制御部は、前記虚像の形状を、前記路面の勾配を表す傾斜角度に応じて変化させる
請求項１又は２に記載の表示システム。
【請求項４】
前記虚像は、前記路面に沿って奥行きをもって前記ユーザに視認される虚像であり、
前記制御部は、前記路面が上り勾配である場合、前記虚像を手前側から奥側に向かうにつれて細くなる形状で表示するように制御する
請求項３に記載の表示システム。
【請求項５】
前記虚像は、前記路面に沿って奥行きをもって前記ユーザに視認される虚像であり、
前記制御部は、前記路面が下り勾配である場合、前記虚像を手前側から奥側に向かうにつれて

つれて太くなる形状で表示するように制御する
　請求項３に記載の表示システム。
【請求項６】
　前記虚像は、前記路面を含む道路の名称、又は前記道路の行き先を示す方面を表す第３属性情報を更に含む
　請求項１乃至５のいずれか１項に記載の表示システム。
【請求項７】
　前記制御部は、前記移動体が加速していると前記ユーザに錯覚させる情報を含む前記虚像を更に表示するように制御する
　請求項１乃至６のいずれか１項に記載の表示システム。
【請求項８】
　前記虚像は、動画像として表示される
　請求項１乃至７のいずれか１項に記載の表示システム。
【請求項９】
　請求項１乃至８のいずれか１項に記載の表示システムと、
　前記移動体の周辺の物体を検知する検知システムと、を備える
　情報提示システム。
【請求項１０】
　虚像をユーザに視認させるように、対象空間に投影される前記虚像の表示を制御する制御ステップを含む表示システムの制御方法であって、
　前記制御ステップでは、移動体が測定したデータから得られた前記移動体の傾きに応じて前記虚像の表示を制御し、
　前記虚像は、前記移動体が移動している路面の勾配を表す第１属性情報を含む
　表示システムの制御方法。
【請求項１１】
　コンピュータシステムに、
　請求項１０記載の表示システムの制御方法を実行させるための
　プログラム。
【請求項１２】
　請求項１乃至８のいずれか１項に記載の表示システムと、
　前記対象空間に前記虚像を投影する投影部と、
　光透過性を有し、前記投影部から出射された光を反射する反射部材と、を備える
　移動体。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００６】
　本開示の一態様に係る表示システムは、制御部を備える。前記制御部は、虚像をユーザに視認させるように、対象空間に投影される前記虚像の表示を制御する。前記制御部は、移動体が測定したデータから得られた前記移動体の傾きに応じて、前記移動体が移動している路面の勾配を表す第１属性情報を含む前記虚像を表示するように制御する。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００８
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００８】
　本開示の一態様に係る表示システムの制御方法は、制御ステップを含む表示システムの

制御方法である。前記制御ステップは、虚像をユーザに視認させるように、対象空間に投影される前記虚像の表示を制御する。前記制御ステップでは、移動体が測定したデータから得られた前記移動体の傾きに応じて前記虚像の表示を制御する。前記虚像は、前記移動体が移動している路面の勾配を表す第１属性情報を含む。
【手続補正４】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１０
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１０】
本開示の一態様に係る移動体は、上記の表示システムと、投影部と、反射部材と、を備える。前記投影部は、前記対象空間に前記虚像を投影する。前記反射部材は、光透過性を有し、前記投影部から出射された光を反射する。